目次

2.2　緒言 2

2.2　緒言

名称

医薬品国際一般名称（INN）：pegcetacoplan（企業コード：APL-2）
日本医薬品一般的名称（JAN）：ペグセタコプラン

有効成分

有効成分であるペグセタコプランは、40 kDa の直鎖型ポリエチレングリコール分子の各末端に共有結合した 2 つの同一のペンタデカペプチドからなる対称分子である。

薬効分類

本剤は、補体 C3 及び C3b に結合する補体カスケード阻害薬である。

製剤処方

ペグセタコプラン皮下注用溶液は、ソルビトールを含む酢酸緩衝液中にペグセタコプラン 1080 mg/20 mL（54 mg/mL）を含有する無菌の水溶液である。製剤は単回使用の透明なガラス製バイアル（20 mL）に充填される。

投与経路

本剤は、市販のシリンジポンプを用いた皮下注入により、医療従事者が投与するか、あるいは自己投与又は患者の介護者が投与する。

作用機序

ペグセタコプラン分子のペプチド部分が補体 C3 に結合することにより、補体カスケードを幅広く阻害する。

予定される臨床使用

本剤は、発作性夜間ヘモグロビン尿症患者の治療を適応とする。